

令和3年度 学校法人昭和学院 事業計画書

1. 基本方針

- (1) 建学の精神である「明敏謙讓」の精神と伝統を踏まえ、教育の充実向上及びガバナンス強化による組織力の強化、業務の効率化、財務基盤の強化など経営資源の基盤構築を積極的にはかり、特色ある学院の維持発展を目指します。
- (2) 教育面においては、建学の精神のもと豊かな人間性を育成し、総合学園としての特色を生かした全人教育の推進を図り、一人ひとりの可能性を大きく広げ、国際社会から求められる若者を育てます。
 - ①進学実績の向上・希望する職場への就職
 - ②クラブ活動で全国優勝、優れた成績をあげることを目指す
 - ③豊かな人間性を持った若者の育成
- (3) 学生、生徒、児童、園児及び教職員の安全確保に努めます。
- (4) 経営面においては、少子化の進行及び学校教育の変化等を視野に長期的な経営環境を考慮し、常に適正な収支の均衡を保つよう財政の健全化を図り、安定した経営を目指します。特に計画的な人事政策により人件費の削減に努めます。また、事業計画を推進するうえでは予算の策定と、予算の遵守、効率的な経費の配分と節約に努めます。
- (5) 収入の確保、特に各校・園の学生、生徒、児童、園児の学則定員数の確保に努めます。
- (6) 財源の多元化を推進します。(寄附金募集の実施等)
- (7) 教職員の働き方改革を推進し、業務の積極的な改善と効率化を図り超過勤務時間の削減を実現します。

2. 事業計画

(1) 昭和学院短期大学

【基本方針】

1. Society 5.0 に向けた教育の質と学生生活環境の向上
2. 学生募集の強化
3. 就職支援とキャリア教育の推進
4. 地域社会への貢献

【実施計画】

1. 教育の質と学生生活環境の向上
 - ①新型コロナウイルス感染防止策を講じ学生と教職員の安全と健康を守る。
 - ②私立大学等改革総合支援事業タイプ1と3(プラットフォーム型)を申請する。
 - ③模擬保育室、パウダールーム等を整備し、社会に直結した学びとアクティブラー

ニングを推進する。

④子ども発達専攻並びにヘルスケア栄養学科の保育士、幼稚園教諭、栄養士の資格「プラスα」の教育を推進する。

⑤ICTの活用を促す。

2. 学生募集の強化

①紙を媒体とする広報から電子媒体に切り替えていく。

・Web出願、双方向型Webオープンキャンパスを導入する。

・短期大学のホームページに加えて、各学科・専攻のホームページを作成する。

②人間生活学科の定員増に向けて準備する。

3. 就職支援とキャリア教育の推進

①資格教育の充実

②公務員対策講座、eラーニングの実施、Web就職活動への対応

③魅力ある就職先の開拓と就職率100%の達成

④卒業生のフォローアップ

4. 地域社会への貢献

①市川市との包括連携協定事業の実施

②子育て支援センターの継続

③大学コンソーシアム市川の推進

④リカレント教育の実施

(2) 昭和学院高等学校・昭和学院中学校

【基本方針】

1. 生徒の学力向上、進路実績の向上を図るための環境の整備

2. 本校のストロングポイントの一つである部活動の在り方についての考察

3. クリエイティブな生徒募集活動の充実

4. 校務の情報化推進

5. 安心・安全な施設の維持

【実施計画】

1. 学力向上と進路実績の向上

① 新コース制導入の2年目

・コースごとに特化したカリキュラム編成に基づくハイレベルな授業の実践

・コース別、目的別に実施する補習、講習のさらなるレベルアップ

② ICT教育の推進強化

・コロナ禍で習得した「双方向のオンライン授業」の有効活用

・「Online Speaking Training」の実践の検証

③ 探究学習の推進

・高1からの企業探究学習「Quest Education」の実践力の強化

④ 教員の授業力向上

- ・教科を超えた相互授業見学→授業研究会・研修会の実施、
- ・各種研修会(外部)への積極参加、Find アクティブラーナー導入等
- ・新コース制導入に対応した教員の補充及び教員個々の資質の向上

⑤ 自習室の有効利用

- ・キャレルデスクでの集中学習とチューター制度(東大生や本校卒業生等による学習支援活動)の実践

2. 部活動の在り方について

- ① コロナ禍で学んだ、集中力の発揮による短時間で効率の良い練習を心掛ける。
- ② 学習にも部活動にも一生懸命に取り組み、真の「文武両道」を目指す
→運動部も文化部も、全国大会での上位入賞
→全国大会出場生徒の難関大学へのチャレンジと合格を目指す
- ③ 部活動終了後、自習室にて短時間学習してから帰宅する習慣化を図る
- ④ 生徒と部活動顧問とのより好ましい信頼関係の構築を目指す

3. 資質・能力の高い生徒の確保

- ① 広報部による充実した募集活動の展開
- ② (中学)令和2年度入試までの2科・4科入試、マイプレゼンテーション入試、適性検査型入試、英語入試、帰国生入試に加え、令和3年度入試では、午後・算数1科入試(R2年度は、午後2科入試)と算数オンライン入試(関東近郊では本校が先行実施)など、バラエティーに富んだ入試を行い、個性・感性、能力・適性に優れた生徒の発掘に努める
- ③ (高校)昨年度からの新コース制の導入により、興味・関心を深めた学びを継続し、早期の進路開拓や進路選択に結び付ける
- ④ 中高ともに、コースの特色化を図ることはもとよりコースごとに切磋琢磨できる環境の整備に努める

4. 校務の情報化の推進と新たな施策

- ① 教務システム(内田洋行スコーレ)のカスタマイズの継続
- ② 各家庭への情報配信システム、スタディサプリ連絡帳から Classi に変更
- ③ 教育企画部の新設:校内の教育課題の洗い出し→課題解決のための方策の検討、さらに、既存の分掌との連携・協力によるクリエイティブな学校運営への提言に資する

5. 学校施設及び環境の整備

～築10年以上経過した校舎、施設の点検及び保守管理の遂行～

☆優先順位の高いものから

- ① 校庭人工芝のメンテナンス → 早急に
- ② 大町テニスコートのメンテナンス → 早急に

- ③ 大町野球グラウンドのフェンスの改修 → 早急に
- ④ 堂免サッカーグラウンドのフェンスの高さの上昇 → 早急に

(3) 昭和学院秀英高等学校・昭和学院秀英中学校

【基本方針】

- 1. 生徒の学力の向上、進路実績の向上
- 2. 安心・安全な環境整備
- 3. 生徒募集に係る広報活動の充実
- 4. 事務の効率化
- 5. 昭和学院秀英高等学校創立40周年記念事業の準備

【実施計画】

- 1. 生徒の学力向上のための教材教具・環境の整備
- 2. 生徒用 PC を活用した授業の拡充
- 3. 教員研修の充実
- 4. 生徒及び教職員の安全を最重点とした施設・設備の改修等
- 5. 生徒募集にかかる本校の評価・評判の維持・向上のための環境整備
その際、校舎等建て替え時期を考慮し、喫緊の課題を重点実施
 - ・空調設備交換
 - ・照明器具LED化
- 6. 学校案内、PR用パンフレット等の作成・広告等の充実
- 7. 導入した校務支援システムの確実な運用
- 8. 昭和学院秀英高等学校創立40周年事業準備委員会

(4) 昭和学院小学校

【基本方針】

- 1. 児童に寄り添い、個に応じた指導を充実させる
- 2. グローバル化の推進
- 3. 充実した学習活動を保障する学習環境を構築する
- 4. 新指導要領実施に対応する職員研修
- 5. プログラミング教育の研究・実践

【実施計画】

- 1、個に応じた指導
 - ・深い学びの構築
 - ・ICTの有効利用

- ・プログラミング学習のカリキュラム開発
- 2、グローバル化
 - ・教員のグローバル化研修
 - シンガポール日本人学校と教員派遣(2021年4月から2年間)
 - ・オンラインでの国際交流(シンガポールと)
 - ・英語教育の充実と国際交流の推進
 - オーストラリア語学研修 オンライン実施
 - 留学生との交流(5年)
 - イングリッシュキャンプ(6年)
- 3、学習環境の構築
 - ・ICT化を推進する
 - 一人1台のタブレット端末の有効利用
 - ネット環境の整備
 - ・増築棟の教室・特別教室の整備
 - 家具等の整備
- 4、教員の指導力向上
 - ・研修の充実
 - ・教材教具の整備(デジタル教科書を含む)
 - ・千葉県私立小学校研修会会場校(11月)
- 5、プログラミング教育
 - ・プログラミング教育の促進
- 6、学童保育、アフタースクール
 - ・プログラムの見直しと充実
- 7、児童募集
 - ・少子化が進む中で定員の確保
- 8、幼小、小中高連携の充実

(5)昭和学院幼稚園

【基本方針】

1. 新幼稚園教育要領実施に沿って教育の充実
2. 英語学習ほか教育活動の充実
3. 預かり保育、課外教室の充実
4. 未就園教室の拡大、充実
5. 園舎・園庭の整備
6. 新型コロナウイルス感染予防対策の徹底

【実施計画】

1、教育活動の充実

- ・英語学習の充実
- ・プログラミング教育の充実・・・小学校と連携
- ・体力向上に向けた活動の充実
- ・幼小連携の活動の充実 年長児と2年生、年中児と1年生
- ・各種行事の充実
 - ・行事の再検討
 - ・運動会、発表会、作品展等の改善

2、教員の保育研修

- ・保育の改善

3、預かり保育・課外教室の充実

- ・預かりアプリの有効利用(保護者とのコンタクト)
- ・課外音楽教室のリニューアル
- ・課外英語教室(卒園者用)の拡大
 - ・ダンス教室、サッカー教室、保護者対象ピラティス等
 - ・・・短大体育館、中高テニスコートを利用

4、未就園児クラスの拡大、充実

- ・ひよこクラブ週4日
- ・音楽教室、体操教室等 週3日2部制
 - ・・・短大図書館棟(学童の部屋)を利用

5、園舎、園庭の整備

- ・補助金を利用した施設・設備の充実
 - ・プールのシャワー、遊具等

6、新型コロナウイルス感染予防対策の徹底

- ・各種行事の再検討
- ・送迎の保護者対策としてインターホンの設置

7、その他

- ・募集活動の充実
- ・ホームページ・入園案内のリニューアルと有効利用
- ・説明会、見学会の改善
- ・安全管理、危機管理体制の見直し
 - 個人情報管理、避難訓練、施設管理等、アレルギー対策等

(6)法人

【実施計画】

① 財政の健全化への取り組み

- ・経営改善計画の遂行
- ・学校ごとに各教科の授業時間数に見合った教員数を見直し、採用事務に当たる。

②時間外勤務削減への努力

- ・業務の積極的な見直しと改善
- ・1年間の変形労働制の維持

③教育環境の維持・改善の実施と工程表の作成

- ・法令等に基づく点検、修繕(防火扉、消防設備、赤外線調査、PCB引取り)等
- ・人工芝の修理(メイングラウンド、アクティブコート)
- ・電話交換設備更新(小学校・中高・短大)
- ・中央監視装置更新(小学校・中高・伊藤記念ホール)
- ・照明灯のLED化(全校)
- ・建築基準法点検に基づく設備改修(秀英)
- ・GHP設備の更新
- ・旧教学館(寮)解体
- ・修学館閉鎖後の活用方法の検討

④寄附金の募集

以上